



## 次代の東中のために 生徒会役員選挙 演説会・投票

次期生徒会役員を決める令和元年度の「生徒会役員選挙」が行われました。10月21～28日の朝の登校時や昼の放送時を中心に、立候補者と応援者、そして学級でも協力しながら一生懸命に活動してきました。

29日(火)には立候補者の演説会と投票が行われました。立候補者17名(1年：7名、2年10名)は、1・2年生とも精一杯、自分の公約を立派に発表することができました。また他の生徒たちの、候補者の演説を真剣に聴く眼差しにも感心させられました。一生懸命さやまじめさがまっすぐに通る、そんな伝統をうれしく誇らしく思いました。

また、選挙管理委員(児玉 姫乃 委員長以下、3年生学級委員長・副委員長)は、これまでの準備や当日の会場設営から集計まで、献身的に活動してくれました。本当にご苦労様でした。



## 2年生 職業講話 職業に関する視野を広げる

10月18日(金)に2年生が、本校多目的室に講師を招いて職業講話を行いました。働いている人のお話を聴き、職業に関する視野を広げ、将来の自分を考えるとともに職場体験学習の心構えをもつ目的で、毎年この時期に行っているものです。今回の講師は、古川 浩二 さん(デザイナー 町内在住)と鶴田 美紀子 さん(建築士 町内在住)でした。

古川さんは、「高鍋大使くん」をデザインされた方で、高鍋に来られて13年(神奈川県出身)になります。モットーとしている言葉は「あいさつにスランプなし」だそうです。働く上で大切なこととして「地域に溶け込む努力」「必要とされる能力を見極めるスキル」「コミュニケーション能力」の三つのことをあげられていました。

鶴田さんは、宮崎県建設業協会の女性技術者会の会長をされており、今回は4名の女性技術者の方々が交代で、「防水工事」「土木工事・舗装」「塗装」「建築工事」の様子などについて説明されました。道路や橋、学校、家などの建設を通して自分の生まれた町に貢献できることのやりがいや喜びについてお話をされました。

今回のお話を聞いて、古川さん、鶴田さんをはじめとするみなさんは勇気があるなと感じました。

古川さんは独立をされて成功されていらっしゃるし、鶴田さんたちは別の職から今の職に就かれた方が多く、すごいなと思いました。古川さんのお話の中に三つの重要なことが出てきました。それは、やっぱりどこか今の学校生活とつながるところがあるなと感じました。また、鶴田さんたちは、男性が多い社会で女性として活躍していて、とても勇気をもらいました。今日は本当にありがとうございました。(廣瀬 大輔 くん)



## 吹奏楽部定期演奏会 感動と感謝

10月19日(土)午後にかかしんホール(町中央公民館)で、「第26回高鍋東中吹奏楽部定期演奏会」が開催されました。(主催：吹奏楽部後援会 後援：町教育委員会)34名の部員が心一つにして演奏した、約2時間のすばらしい演奏会でした。3年生にとっては最後の定期演奏会となりましたが、感謝の気持ちを込めて一生懸命に演奏している姿がとても印象的でした。

また、進行は入村 咲太くんと川越 佳梨さんの3年生2人の友情司会で、ユーモアもありとても温かい雰囲気をつくってくれました。吹奏楽部以外の東中生徒や卒業生、保護者、高鍋西中の生徒のみなさんも多く参加するなど、部員と会場の人たちが一体となって大変盛り上がりました。手づくりの演奏会に、来場者全員がさわやかな感動をいただきました。

すばらしい演奏を披露してくれた吹奏楽部の部員のみなさん・先生方に心からの拍手を送るとともに、様々なご支援をいただいた保護者、町教育委員会、町民の皆様本当にありがとうございました。

